

## 令和 7 年度事業計画

### 【1】令和 7 年度業務運営にあたって

本年 1 月に出された令和 7 年度政府経済見通しでは、「総合経済対策の効果が下支えとなって、賃金上昇が物価上昇を上回り、個人消費が増加するとともに、企業の設備投資も堅調な動きが継続するなど、引き続き、民間需要主導の経済成長となることが期待される。令和 7 年度の GDP 成長率は実質で 1.2%程度、名目で 2.7%程度、消費者物価指数（総合）は 2.0%程度の上昇率となると見込まれる。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動等の影響には十分注意する必要がある。」とされていました。

実施には、このただし書きのとおり、4 月 2 日のトランプ大統領による相互関税政策が発表されて以降、日本株価は急落し、自動車、電子機器など対米輸出企業における収益性の低下が懸念されるとともに、中長期的には、日本経済全体への影響が出てくるとみられています。このため、消費税の一時的な引き下げや撤廃が国内需要の下支え策として検討されているという報道もされています。

こうした不確実な経済情勢の中、創立 15 年となりました当法人としては、「地域における障害のある人の自立と社会参加の促進」のため、障害福祉事業所における工賃向上支援、障害のある人の就労支援及び文化芸術活動支援の 3 つの分野で引き続き活動してまいります。

特に、静岡県が令和 7 年 3 月に改訂した静岡県工賃向上計画に定める県目標平均工賃月額（令和 8 年度）25,000 円の達成に寄与すべく、県からの新規委託事業の獲得に努めるとともに、県、市町等からの官公需の一層の拡大、共同受注窓口としての受注業務の拡大に積極的に取り組んでまいります。

静岡県からは、健康福祉部所管「障害者働く幸せ創出センター運営事業」を始めとする 12 事業・72,675 千円、経済産業部所管「障害者活躍推進事業」を始めとする 4 事業・93,095 千円、スポーツ・文化観光部所管「静岡県障害者文化芸術活動支援センター運営事業」・15,430 千円の合計 17 事業・181,200 千円を受託する見込みとなっており、前年度当初予算計上時と比較し、2 事業・28,482 千円の増加見込となっています。

具体的な、実施事業は、後掲「令和 7 年度委託等事業費一覧」のとおりです。

【2】 通常総会

|      |    |                                  |
|------|----|----------------------------------|
| 通常総会 | 日時 | 令和 7 年 6 月 27 日（金） 15:30～16 : 30 |
|      | 場所 | 障害者働く 幸せ創出センター 会議室               |

【3】 理事会・監査会

|            |                     |             |        |
|------------|---------------------|-------------|--------|
| 第 1 回      | 令和 7 年 5 月 23 日（金）  | 10:00～12:00 | B 会議室  |
| 総会・(第 2 回) | 令和 7 年 6 月 27 日（金）  | 15:30～16:30 | AB 会議室 |
| 第 3 回      | 令和 7 年 8 月 22 日（金）  | 15:00～17:00 | B 会議室  |
| 第 4 回      | 令和 7 年 10 月 24 日（金） | 10:00～12:00 | B 会議室  |
| 第 5 回      | 令和 8 年 1 月 30 日（金）  | 15:00～17:00 | AB 会議室 |
| 第 6 回      | 令和 8 年 3 月 27 日（金）  | 10:00～12:00 | B 会議室  |
| 監査会        | 令和 8 年 5 月 18 日（月）  | 10:30～12:00 | A 会議室  |

【4】令和7年度委託等事業費一覧

単位（円）

| 年度            | 令和7年度                        |             |
|---------------|------------------------------|-------------|
| 県部局等名         | 委託事業名                        | 当初予算額       |
| 健康福祉部         | 障害者働く幸せ創出センター運営              | 27,836,000  |
|               | 障害者働く幸せ創出センター広報事業等（新規）       | 2,003,000   |
|               | 農福連携ワンストップ窓口運営               | 6,900,000   |
|               | 農福連携による工賃向上支援事業              | 15,702,000  |
|               | 令和7年度一人一品運動協力隊等              | 1,300,000   |
|               | 令和7年度ふじのくに福産品ブランド認定製品販売促進支援等 | 1,300,000   |
|               | 令和7年度ヘルプマーク推進事業              | 1,834,000   |
|               | 令和7年度障害者週間啓発キャンペーン運営         | 800,000     |
|               | 令和7年度障害福祉事業所における生産性向上支援事業    | 4,000,000   |
|               | 令和7年度共同生産体制構築事業（新規）          | 4,000,000   |
|               | 令和7年度工賃向上会計処理支援事業（新規）        | 5,000,000   |
|               | 静岡こども救急電話相談等啓発資材作成・発送        | 2,000,000   |
| 経済産業部         | 令和7年度障害者活躍推進事業               | 83,446,963  |
|               | 令和7年度障害者就労相談員設置事業            | 4,368,529   |
|               | 令和7年度農福連携ワンストップ窓口運営事業        | 2,280,000   |
|               | 令和7年度農福連携技術支援者派遣             | 3,000,000   |
| スポーツ・文化観光部    | 令和7年度静岡県障害者文化芸術活動支援センター運営事業  | 15,430,000  |
| 県計 a          |                              | 181,200,492 |
| 静岡市 b         | 授産製品販売事業（テルベ）                | 4,647,000   |
| 静岡県共同募金会 c    | こども食堂誕生日会・福産品応援事業            | 8,000,000   |
| 合計<br>(a+b+c) |                              | 193,847,492 |

1) 県委託事業(健康福祉部)

|                  |     |           |
|------------------|-----|-----------|
| ①障害者働く幸せ創出センター運営 | 事業費 | 27,836 千円 |
|------------------|-----|-----------|

ア) 企業と地域の連携の創出

- ・ふじのくに福産品購入、業務受発注に向けた企業への提案
- ・障害福祉サービス事業所（以下「事業所」という。）と企業の協働イベント開催
- ・企業と事業所との連携コーディネート

イ) 地域拠点(沼津・浜松)及び常設店舗(とも静岡店・とも沼津店)の運営・マネジメント

常設店舗の運営及びマネジメントによる、事業所やふじのくに福産品等の広報及び情報発信。  
地区センター長を東部、中部及び西部に各1名配置。

ウ) 共同受注窓口・官公需促進に関する業務

- ・受発注対応（トイレットペーパー、石鹼、額縁等の福産品、清掃、除草、封筒印刷などの下請け業務）
- ・官公庁・企業等に対し、発注拡大に向けた提案
- ・事業所の業務や物品に関する情報発信
- ・官公庁や企業等からの大量発注を事業所が共同処理（共同製造・共同作業）する体制の構築

エ) 障害のある人の「働くこと」に関する相談体制の確立

事業所、企業等、障害のある人本人等からの障害のある人の働くことに関する総合相談の実施（企業や相談者のプライバシーに関する相談に対応するため、相談室を設置する。）

オ) センター、地域拠点及び常設店舗の管理

- ・ふじのくに福産品等展示コーナーの運営
- ・情報コーナーの運営
- ・交流・イベントスペース・会議・研修スペースの運営

カ) その他

- ・本業務の進捗状況を適宜報告し、県と調整を図る
- ・他事業、団体等との連携

|                     |     |          |
|---------------------|-----|----------|
| ②障害者働く幸せ創出センター広報事業等 | 事業費 | 2,003 千円 |
|---------------------|-----|----------|

ア) 障害者働く幸せ創出センターの活動内容の情報発信

- ・センターの活動について、新聞等各種メディアへ情報発信
- ・事業所の活動やふじのくに福産品に関する情報発信
- ・リーフレット等を活用したセンター活動の情報発信
- ・販売会等の広報について、チラシ配布や各種メディアへ情報提供
- ・センター内の展示コーナーにパンフレットや福産品を配架
- ・市町や地域の企業等と連携し、発注拡大に向けた情報発信

イ) 常設店舗（静岡店）の管理運営

- ・とも静岡店の管理運営と地域への情報発信

|                 |     |          |
|-----------------|-----|----------|
| ③農福連携ワンストップ窓口運営 | 事業費 | 6,900 千円 |
|-----------------|-----|----------|

ア) 農家等と事業所等とのマッチング支援

- ・農福連携に係る相談窓口業務

- ・求職情報の収集と掘り起こし
- ・障害者や事業所等の求職情報に対するマッチング支援
- ・ホームページの運営
- ・マッチングコーディネーターを2名配置。

|                  |     |           |
|------------------|-----|-----------|
| ④農福連携による工賃向上支援事業 | 事業費 | 15,702 千円 |
|------------------|-----|-----------|

ア) 農業技術向上支援

- ・農業技術等向上研修（実践型研修）  
農業の基礎、仕組み、農業技術の向上や6次産業化に資する参加者が操作や作業等を実践できる内容の研修を実施
- ・個別技術支援実習  
対象事業所あるいは農場等において、対象事業所が専門講師から農業技術に関する指導や助言等を受けながら農業技術に学ぶ実習を実地
- ・通年技術支援実習  
対象事業所あるいは農場等において、対象事業所が専門講師から農業技術に関する指導や助言等を受けながら、作付けから収穫まで通年を想定して農業技術を学ぶ実習を実地

イ) ふじのくに福産品の6次産業化支援及び販売支援

- ・農福連携マルシェの開催（静岡県庁周辺及び県内各地）
- ・製品改良支援（6次産業化に取り組む事業所に専門家を派遣し、指導、助言等を実施、加工販売に係る支援を実施）

|                  |     |          |
|------------------|-----|----------|
| ⑤令和7年度一人一品運動協力隊等 | 事業費 | 1,300 千円 |
|------------------|-----|----------|

ア) 一人一品運動協力隊

- ・県庁職員及び民間企業等職員を対象とした事業所が製造する商品の注文販売の実施

イ) 販売促進フェア

- ・県庁内ふじのくに福産品販売促進フェアの開催

|                               |     |          |
|-------------------------------|-----|----------|
| ⑥令和7年度ふじのくに福産品ブランド認定製品販売促進支援等 | 事業費 | 1,300 千円 |
|-------------------------------|-----|----------|

ア) 福産品のブランド化推進のためのパンフレット等の作成等

|                  |     |          |
|------------------|-----|----------|
| ⑦令和7年度ヘルプマーク推進事業 | 事業費 | 1,834 千円 |
|------------------|-----|----------|

ア) ヘルプマーク周知啓発出前講座の実施

イ) ヘルプマークの購入

|                       |     |        |
|-----------------------|-----|--------|
| ⑧令和7年度障害者週間啓発キャンペーン運営 | 事業費 | 800 千円 |
|-----------------------|-----|--------|

ア) 12月の障害者週間における作品展示及び啓発品の設置

|                            |     |          |
|----------------------------|-----|----------|
| ⑨令和7年度障害福祉事業所における生産性向上支援事業 | 事業費 | 4,000 千円 |
|----------------------------|-----|----------|

ア) 事業所の生産性向上に向けた外部専門家等による研修の実施

|                    |     |          |
|--------------------|-----|----------|
| ⑩令和7年度共同生産体制構築促進事業 | 事業費 | 4,000 千円 |
|--------------------|-----|----------|

ア) 複数の事業所で共通の商品を製造する「共同生産体制」構築に向けた支援

|                      |     |          |
|----------------------|-----|----------|
| ⑪令和 7 年度工賃向上会計処理支援事業 | 事業費 | 5,000 千円 |
|----------------------|-----|----------|

- ア) 適切な会計処理のための相談窓口の設置
- イ) 会計基準に基づく会計処理研修の実施
- ウ) 会計処理のための個別相談の実施

|                        |     |          |
|------------------------|-----|----------|
| ⑫静岡こども救急電話相談等啓発資材作成・発送 | 事業費 | 2,000 千円 |
|------------------------|-----|----------|

- ア) こども救急電話相談に係る啓発資材の作成及び発送

(2) 県委託事業(経済産業部)

|                   |     |           |
|-------------------|-----|-----------|
| ①令和 7 年度障害者活躍推進事業 | 事業費 | 83,446 千円 |
|-------------------|-----|-----------|

- ア) 「障害者活躍推進雇用サポーター(統括 1 人を含め 19 人)」を県内 8 つの福祉圏域に配置し、公共職業安定所及び就労支援機関と連携した障害のある方の雇用促進並びに雇用後の活躍及び定着を見据えた支援を実施

- ・企業訪問し、障害者雇用の理解促進と求人の開拓や雇用実現のための必要な支援を実施
- ・個々の企業の実情を把握、課題を分析し、職務の選定(切り出し)、受け入れ体制整備等に必要な支援を実施
- ・求人開拓情報の活用と「雇用促進・活躍推進」に向けたマッチング支援を実施
- ・公共職業安定所及び障害者・生活支援センター(「なかぼつ」という。)等の就労支援機関との連携による支援を実施
- ・障害のある人が就職した企業等への定着支援のためのフォローアップを実施
- ・農福連携コーディネーターからの農業分野における一般就労の支援依頼に対し、公共職業安定所と連携し、雇用に向けた働き掛けや支援を実施
- ・法定雇用率未達成企業等のよりきめ細かな支援が必要な企業に対して、必要に応じて、公共職業安定所、なかぼつと連携したチームによる支援(企業向けチーム支援)を実施
- ・障害者雇用・活躍推進セミナー及び見学会、企業内ジョブコーチスキルアップ研修の開催支援を実施
- ・静岡県障害者就労応援団登録制度の周知等を実施

- イ) 成果目標 ①新規雇用の確認 665 人以上

- ②雇用サポーターが支援し新規雇用された障害のある人の半年後職場定着率  
身体障害者 80%以上、知的障害者 85%以上、精神障害者 70%以上

- ③企業向けチーム支援 100 社以上

- ウ) はじめての障害者雇用セミナーを 1 回開催(会場及びオンライン)

- エ) 障害者雇用・活躍推進セミナー・見学会を東中西各 1 回 計 3 回開催

- オ) 企業内ジョブコーチスキルアップ研修を東中西各 1 回 計 3 回開催

- カ) アドバイザー派遣(精神保健福祉士、テレワークアドバイザー) 年間 65 回

- キ) 就労実証事業(特定短時間、分身ロボット) 各 1 事例

- ク) テレワークを活用した雇用促進・活躍支援

- ①オフィス活用支援による、在宅でのテレワーク実現 2 社

- ②バーチャルオフィス活用支援による、在宅でのテレワーク実現 2 社

- ケ) 障害者活躍推進のための雇用ガイドブック・事例集の作成 5,000 部以上印刷。

|                    |     |          |
|--------------------|-----|----------|
| ②令和7年度障害者就労相談員設置事業 | 事業費 | 4,368 千円 |
|--------------------|-----|----------|

ア) 相談員1名を配置し、障害者働く幸せ創出センターを拠点に障害者の就労に関する相談窓口を設置

イ) 障害福祉事業所、企業、障害者及び家族からの相談対応

ウ) 障害者就業・生活支援センター等関係機関との連携により支援

|                        |     |          |
|------------------------|-----|----------|
| ③令和7年度農福連携ワンストップ窓口運営事業 | 事業費 | 2,280 千円 |
|------------------------|-----|----------|

ア) 農業者等の相談窓口業務

イ) 農業者の求人情報の収集と掘り起こし

ウ) 農業者の求人情報に対するマッチング支援

エ) コーディネーターの活動（農業者に係る相談、情報収集、マッチング支援等業務 115 日以上）

|                   |     |          |
|-------------------|-----|----------|
| ④令和7年度農福連携技術支援者派遣 | 事業費 | 3,000 千円 |
|-------------------|-----|----------|

ア) 農業現場における障害者就労に関するアドバイスを行う農業技術支援者を派遣

### 3) 県委託事業（スポーツ・文化観光部）

|                              |     |           |
|------------------------------|-----|-----------|
| ①令和7年度静岡県障害者文化芸術活動支援センター運営事業 | 事業費 | 15,430 千円 |
|------------------------------|-----|-----------|

ア) 静岡県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」の運営

- ・ 支援コーディネーター3名（東部、中部及び西部）及びアートディレクター1名を配置
- ・ 相談支援（関係機関及び専門家の紹介、専門的見地からのアドバイス実施）
- ・ 支援人材の育成（研修及び現場体験プログラム等の提供）
- ・ 関係者のネットワークづくり（協力委員会等の開催）
- ・ 文化芸術活動への参加機会の確保（ワークショップ・オープンアトリエの開催）
- ・ 情報収集・発信（展示会や公演等イベント情報等、ファインダーの更新管理、ブロックセンターとの連携）
- ・ 障害者芸術応援隊（隊員の選定と派遣）
- ・ みらーと協力隊（協力隊の登録、みらーと事業への協力依頼、福祉施設との連携による運営強化）
- ・ 関係事業等との連携（全国障害者芸術・文化祭、ふじのくに芸術祭、アーツカウンシルしずおかとの連携・協力
- ・ 事業評価

### 4) 静岡市補助金事業

|           |     |          |
|-----------|-----|----------|
| ①授産製品販売事業 | 事業費 | 4,647 千円 |
|-----------|-----|----------|

ア) 静岡市駿河区のイトーヨーカドー静岡店内(1F)「福祉ショップテルベ」の運営、パート6名で対応

05) 静岡県共同募金会助成金事業

|                    |     |          |
|--------------------|-----|----------|
| ①子ども食堂誕生日会・福産品応援事業 | 事業費 | 6,000 千円 |
|--------------------|-----|----------|

ア) 県内の子ども食堂に、障害福祉事業所で製作した誕生日ケーキを 1,000 セット配送

|                    |     |          |
|--------------------|-----|----------|
| ②子ども食堂誕生日会・福産品応援事業 | 事業費 | 2,000 千円 |
|--------------------|-----|----------|

ア) 県内の子ども食堂に、障害福祉事業所で栽培している野菜を配送

【5】 自主事業

1) 会員増強

- ・新規会員の確保及び既存会員へのフォローに努める。

会員数 令和6年度末 405 会員

令和7年度目標 410 会員

2) 自主研修事業

- ・研修情報部会を中心に、年間を通じて福祉事業所向け実践的な研修を開催

5月 商品の写真の撮り方講座

3) 企業 CSR 支援

- ・企業が CSR 活動として行う取組について、福祉事業所のニーズとのマッチングを支援

4) 物品販売

- ・ふじっぴー関連グッズの販売

売上額 令和6年度実績 840 千円

令和7年度目標 1,000 千円

5) カフェ就労の開催

- ・就労する障害のある人同士の交流の機会を提供 年1回開催

6) 部会の運営

- ・就労支援部会

障害者就業・生活支援センター、特別支援学校、福祉サービス事業所、障害者雇用を推進する企業等の責任者等を委員とし、障害者活躍推進事業など当法人が実施する障害者就労支援への助言・提言等いただく部会を年5回実施

- ・研修情報部会

自主研修事業の企画・運営を実施